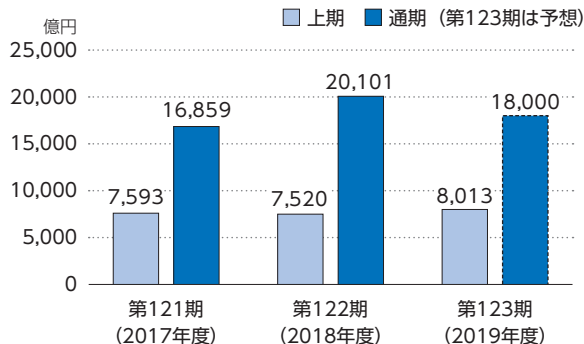


連結業績の概況（当上期）

建設事業受注高は、当社建築事業を中心に国内受注高が増加したことから、前年同期比6.5%増の8,013億円となりました。

なお、当社の受注高は、開発事業等を含めて同11.6%増の5,348億円となりました。

■ 建設事業受注高 8,013億円（前年同期比6.5%増）

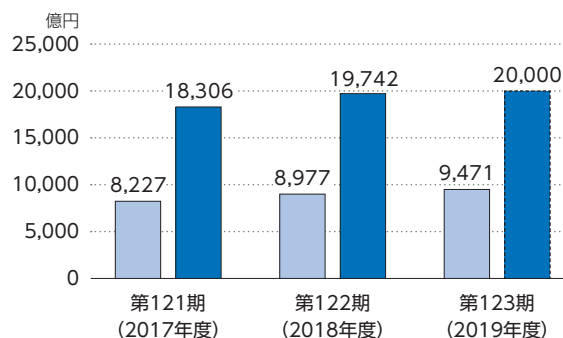


(注) 建設事業に係る受注高を表しており、開発事業等に係る受注高は含まれない。

売上高は、当社建築事業の増加を主因として、前年同期比5.5%増の9,471億円となりました。

売上総利益は、前年同期と同水準となったものの、人件費や研究開発費等の増加により販管費が増加したため、営業利益は前年同期比1.5%減の597億円となりました。

■ 売上高 9,471億円（前年同期比5.5%増）

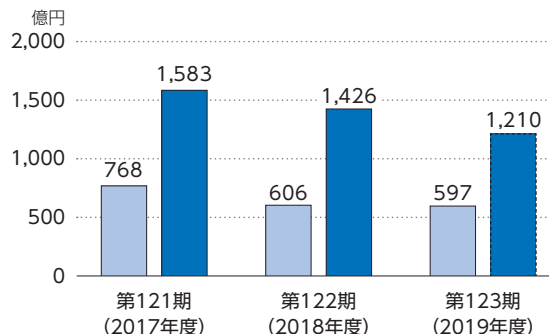


■ 主要受注工事

発注者	工事名称
中外製薬(株)	中外ライフサイエンスパーク 横浜建設工事
CK Metro社	シャーロット・メトロ(米国)※
西日本高速道路(株)	新名神高速道路路田上枝工事
Samkoo Hawaii社	セントラル アラモアナ コンド (米国)※
(同)ノーヴェグランデ	(仮称)九段南一丁目プロジェ クト新築工事

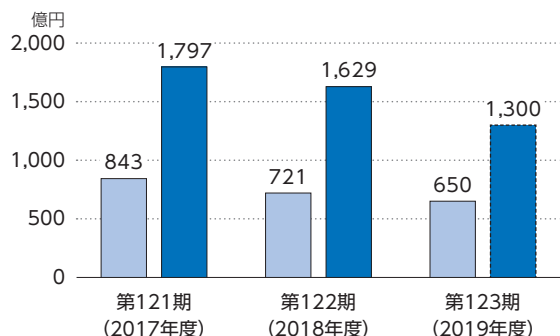
(注) ※は海外現地法人の受注工事。その他は当社の受注工事。

■ 営業利益 597億円（前年同期比1.5%減）



経常利益は、営業外損益の悪化もあり、前年同期比9.8%減の650億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は同8.6%減の498億円となりました。

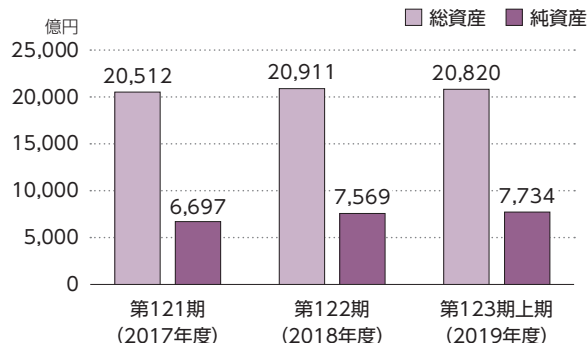
■ 経常利益 **650億円** (前年同期比9.8%減)



1株当たり配当金は、中間配当金を25円、期末配当金予定を25円とし、年間配当金50円を予定しております。

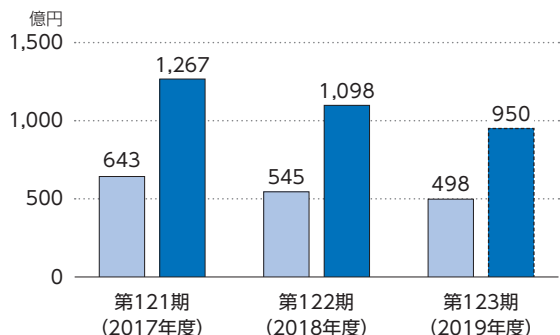
また、株主還元の拡充ならびに資本効率の向上を図るため、2019年5月15日開催の取締役会において自己株式の取得を決議し、2019年5月16日から2019年6月19日(約定ベース)までに普通株式6,542,000株、9,999百万円を取得しました。

■ 財産の状況

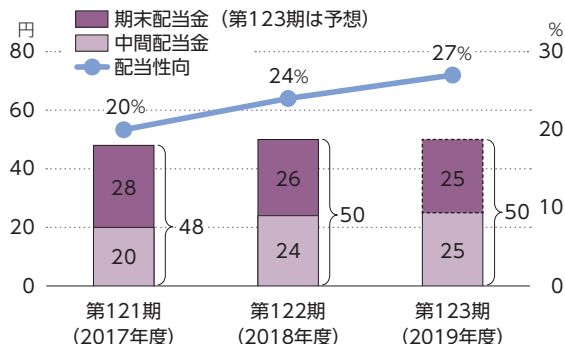


「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を2018年度の期首から適用しており、2017年度に係る数値については、当該会計基準を遡って適用した後の数値としております。

■ 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益 **498億円** (前年同期比8.6%減)



■ 1株当たり配当金



当報告書に記載の業績予想は、2019年11月12日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

2018年10月1日付で当社普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2017年度、2018年度に係る数値については、2017年度の期首に株式併合が行われたと仮定し算定しております。